



New Generation of

新時代を切り開く インド人アーティスト

意外や意外？今、世界中であつ〜い視線が注がれているのは、独自の色彩感覚と視点で創作されたインドの現代アート。国を越えて活躍する、新進気鋭のアーティスト7人とインドのマジカルなエッセンスが散りばめられた作品を一挙公開。

片桐奈央=文
text NAO KATAGIRI
special thanks YO SATOH

Indian Arts

Thukral & Tagra

artist #1

トゥクラール&タグラ
(トゥクラール 1976~/タグラ 1979~)

今ノリにのっているジテン・トゥクラールとスミール・タグラによる男性アーティスト・デュオ。デリー美術大学で出会ったふたりの活動は、絵画や彫刻、インスタレーション、グラフィック、映像、音楽、広告にいたるまで実に多岐に渡っている。西洋に憧れたインド人が夢見る生活と消費文化をユーモアたっぷりに皮肉るなど、作品はポップながら、強いメッセージが込められている。ハリウッドとハリウッドの融合といったような遊び心溢れる新しいアイデアを次々と生み出す唯一無二の存在。





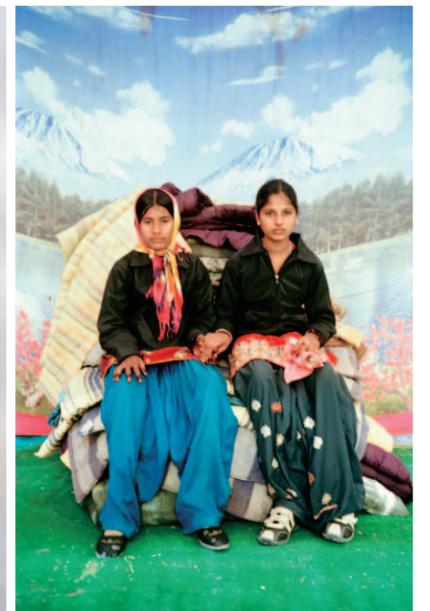
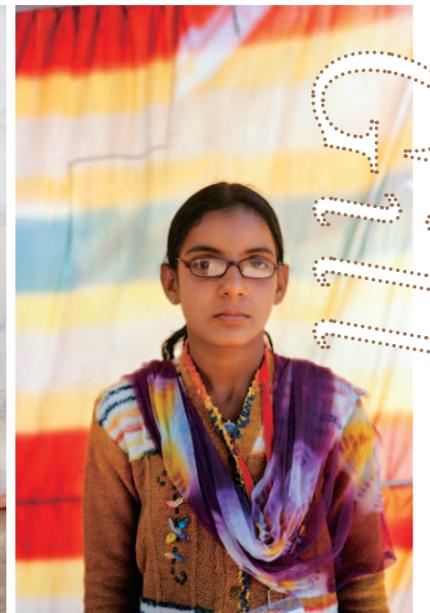
artist #2
Dhruvi Acharya
 ドルヴィ・アーチャーリヤ
 (1971~)

ムンバイに生まれ、1995年アメリカに移住。見知らぬ土地で激しいホームシックにかかったことから記憶のなかの故郷を描くようになり、それが彼女の画家としての人生の始まりとなった。その後、アメリカとインド、それぞれの国の大学に進学しアートを学ぶ。作品には女性が登場することが多く、現代の女性が背負う役割や期待をユニークに描いている。インドのコミックスやグラフィックアートに影響を受けた作風も多い。また日本人アーティストでは、村上春樹と村上隆が好きなのだとか。現在の拠点はムンバイ。

artist #3

ガウリー・ギル
 (1970~)

インド北部チャンディーガル生まれのフォトグラファー。現在の拠点はデリーで、アートフォトマガジン『Camerawork Delhi』の編集者としての顔ももつ。1999年からラージャスターンの片田舎の村々を訪れ、2003年より“Balika Mela”という思春期の女の子たちのためのフェアに招かれるようになる。そこで彼女は、誰でも気のむくまま訪れることのできる写真小屋をつくった。親友と、新しい友人と、姉妹と、少女たちは思い思いにポーズをきめていく。そんな彼女たちの姿をポートレートに収めたシリーズは世界的にも高く評価されている。



Gauri

Giri





artist #4
ジャガンナート・パンダー
 (1970~)

オリッサ州ブバネシュワールのつましい寺の息子として生を受けた画家、彫刻家。インドで大学を卒業後、福岡教育大学に研究員として来日、その後ロンドンへ。世界各地でアートを学び歩いた。現在、生活の拠点をデリーに移した彼の作品には、都市と自然が衝突しながらも、それらが調和する作風が多くみられる。作品のモチーフとして登場する動物たちは、憤りや何かに怯えているような表情を浮かべている。そこには近代化が進み、急速に自然が失われつつあるインドの都市に暮らす彼の不安が映し出されている。



Jagannath Panda



artist #5
マニーシュ・アローラ
 (???~)

ニューデリーを拠点とし、インド人として初めてパリコレに参加した男性ファッションデザイナー。インド特有のモチーフと大胆な色使いを多用した奇抜なデザインは、見ているだけで楽しめる。多くのデザイナーが売れ筋のリアルクローズに傾くなか、独自の世界観を追求する希有な存在だ。日本では女優の蒼井優が着用して話題に。2012SSコレクションでは、メタリック素材やサイケデリックなプリントで近未来的な異空間を表現した。2011年には、パコ・ラバンヌのクリエイティブ・ディレクターに就任し注目を集めている。



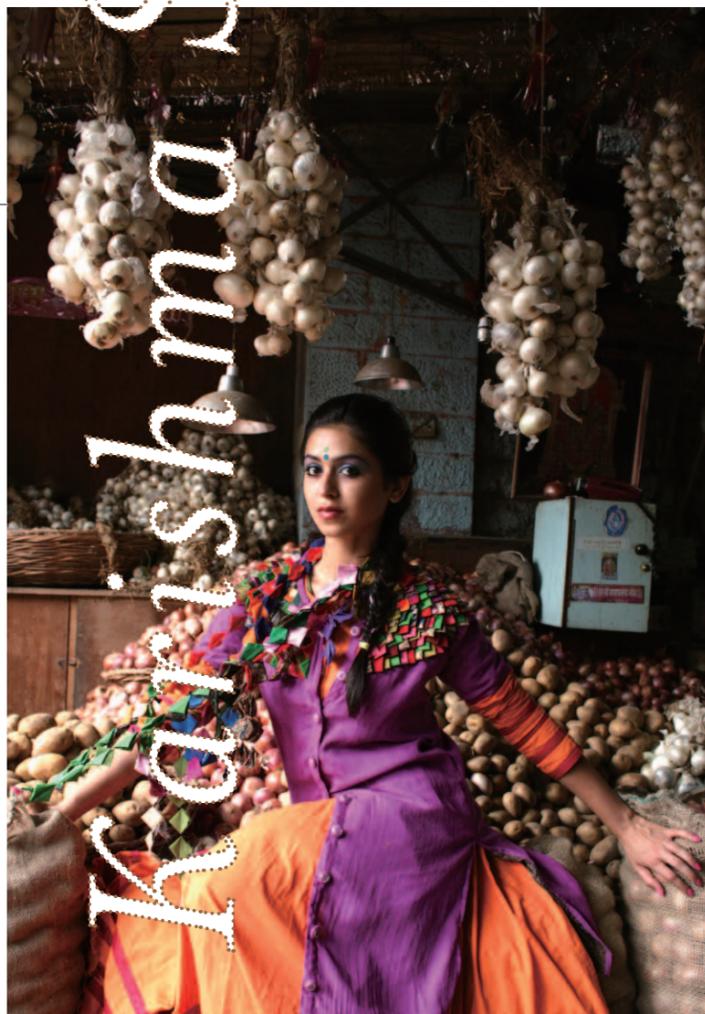
Shahani



artist #6

カリシュマー・シャハーニ
(1986~)

ブネ出身の若手ファッションデザイナー。名門 London College of Fashion への入学を機に渡英。クリエイティブな環境で揉まれた彼女が卒業コレクションのテーマに選んだのが、ヒンディー語で旅を意味する "Yatra"。伝統的な方法で染められた鮮やかな色彩は、インドの神々が描かれた絵画からインスピレーションを受けたのだとか。ガーリーなレイヤードスタイルを取り入れながらもすっきりとした印象を与えるのは、自身のスタイルを "ミニマリストティック" と称する彼女の作品ならではの。今後のファッションシーンを背負って立つ期待の新星。



Chitra Ganesh

artist #7

チットラ・ガネーシュ
(1975~)

ニューヨーク州ブルックリンで生まれ育ったインド系移民二世。教師生活を経て、絵画やインスタレーション、写真など幅広い分野でアーティスト活動を行っている。なかでも、子供たちが宗教や神話、歴史にまつわる民話を学ぶ "アマール・チートラ・カタス" というインドのコミックブックを素材にしたデジタルコラージュは圧巻。主にジェンダーに関する政治課題が表現されていて、ビビッドなカラーで描かれたコミカルでエロティックな作品世界は、一度見たら忘れられないほど強烈に迫ってくる。

